

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策Ⅲ-2-1 生涯を通じた学習と社会貢献活動の推進
---------	-------------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	社会教育課 前田秀典	電話番号	0852-22-5910
----------	------------	------	--------------

事務事業の名称	生涯学習総合推進事業		
目的	(1) 対象	島根県社会教育委員	
	(2) 意図	生涯学習社会の構築をめざし、社会教育行政及び生涯学習振興行政を推進するための体制整備を図る。	
事業概要	社会教育に関する専門的知見や実践経験を有する有識者で構成する社会教育委員の会議を開催し、いただいた意見を社会教育行政を進めるための参考とする。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	目標値		2.0	2.0	2.0	2.0	回
	式・定義	取組目標値						
	式・定義	社会教育委員の会議の開催回数	実績値	3.0	3.0			
		達成率	-	150.0	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
	式・定義	取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	490	705
うち一般財源 (千円)	490	705

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

<ul style="list-style-type: none"> 学校教育関係者・社会教育関係者・家庭教育の活動に関わる者・学識経験者から12名の委員を委嘱している。 年2～3回の会議を開催し、社会教育行政全般について幅広く意見をいただき、今後の社会教育行政の参考としている。 県から社会教育関係団体への補助金の交付について審議のうえ、適切な補助金交付となるように意見をいただいている。
--

6. 成果があったこと (改善されたこと)

<ul style="list-style-type: none"> 県教育委員会からの諮問に対し、作業部会を設置して協議を重ね、答申「社会教育で進める地域創生」を策定した。 県内の社会教育関係団体との意見交換会を開催し、各団体の現状把握を行った。
--

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

<p>①困っている「状況」</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会教育行政を進めるための意見や提言をいただく機会が少ない。
<p>②困っている状況が発生している「原因」</p> <ul style="list-style-type: none"> 議論のテーマが多岐にわたり、意見の集約が困難。
<p>③原因を解消するための「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催の方法等を工夫する必要がある。

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

<ul style="list-style-type: none"> 開催方法を工夫し、社会教育行政を進めるための引き続き意見をいただくよう努める。
